



地域学校協働本部だより

令和5年1月10日発行
港区立赤羽小学校 校長
地域コーディネーター
地域学校協働本部担当

NO.8
中村 美奈子
石川 啓子
大藪 淳子
小林 砂織
湯浅 敬則

1月の玄関装飾

辰年は昔から縁起の良い年といわれて、飛躍の年と思っていました。

まずは、新年早々に能登半島地震や羽田の航空機事故等で被災された多くの方々に心からお見舞いを申し上げます。皆様には、どうぞ、今年も宜しくお願い致します。

1月は、お正月をテーマにした装飾です。紅白の梅や門松や鏡餅、獅子舞などや、昔遊びの羽子板やけん玉や福笑いなど、見ていて楽しくなるように作りました。例年通り折り紙の先生に、辰を折って頂き、児童の皆さんに干支を感じてもらえるようにしました。ぜひご覧ください。



辰年を調べてみました。

中国の漢書には、「辰」という字が「振（ふるう）」で、陽の気が動いて万物が振動するので草木が活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だといわれています。

また、たつ（竜、龍）は十二支の中で唯一空想上の生き物で、権力や隆盛の象徴であることから、出世や権力に大きく関わる年といわれています。

竜は古代中国の神話で神獣とされているので、中国では皇帝のシンボルとなっています。また、竜は四神（青竜、朱雀、白虎、玄武）のひとつで、水中に棲み鳴き声で嵐や雷雲を呼び、竜巻となって昇天し、飛翔します。

知っていますか？ 竜の姿は「竜に九似あり」といわれるように、角は鹿、頭は駱駝、目は鬼、身体は蛇、腹は蟹（想像上の動物）、鱗は鯉、爪は鷹、掌は虎、耳は牛に似ており、長い髭をたくわえ、あごの下に1枚だけ逆さに生えた逆鱗（げきりん）があります。竜はこの逆鱗に触れられるのが大嫌い、触れられると激昂し、触れたものを即座に殺すとされています。



ボランティア募集：1月16日（火）3・4校時に1年生と「昔遊び（めんこ、独楽、羽根つき、けん玉、お手玉）」をします。お手伝いできる方は、1/12までに副校長先生か小林先生にお知らせください。